

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	脱臼整復学（上肢）	
科目基礎情報					
開設学科	柔道整復科	コース名		開設期	後期
対象年次	3年次	科目区分	必修	時間数	15時間
単位数	1単位	授業形態	講義		
教科書/教材	教科書（柔道整復学・理論編 公益社団法人 全国柔道整復学校協会 監修一）に準拠する。				
担当教員情報					
担当教員	本澤 光則	実務経験の有無・職種	有・柔道整復師		
学習目的					
3年生次までに学んだ柔道整復学脱臼理論実技を総括し、臨床の現場に出ることの出来る理論および実技をピットフォールを中心に振り返る。脱臼は整復できない様々な後遺症が懸念される。そのため整復するだけでなく、可及的速やかに整復を行う意味、またおこなわなかった場合のリスクなどを総合的に理解し身につける。脱臼は最終的には力で整復することが可能であるが、多くの場合整復術者の未熟さが原因となる為、最低限そのことを経験し臨床の現場に備えさせる。					
到達目標					
認定実技審査にて必要な知識とともに最終学年として必要な知識を習得することが重要である。発生機序、合併症、整復法、固定法、後療法を整理して習得する。後療法は他の授業であるが、それとは異なる視点から損傷部位を理解し、修復過程を考慮し柔道整復師の真髄である組織再損傷をしない強度での運動療法を基礎を身につける。					
教育方法等					
授業概要	最終年次までに学んだ顎関節、肩鎖関節～肘関節～手指。股関節～膝関節～足指までの治療法（整復・固定・後療法）を具体的に学び実践する。				
注意点	必要に応じて前年度のノートも必要となる。原則的には復習となるので知識の整理を意識することが肝要である。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	70%	試験・課題等を総合的に評価する		
	成果発表表 （口頭・実技）	30%	実技内容について評価する		
	レポート	0%			
	成果発表表 （口頭・実技）	0%			
	平常点	0%			
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	脱臼総論	脱臼総論の復習と知識の整理			
2回	顎関節脱臼	顎関節脱臼の復習と知識の整理			
3回	肩鎖関節脱臼、胸鎖関節脱臼	鎖骨の脱臼の復習と知識の整理			
4回	肩関節脱臼①	肩関節脱臼の復習と知識の整理			
5回	肩関節脱臼②	肩関節脱臼の復習と知識の整理			
6回	肘関節脱臼	肘関節脱臼の復習と知識の整理			
7回	手関節脱臼	手関節脱臼の復習と知識の整理			
8回	7週までの振り返りと確認演習	1週から7週までの知識が蓄積されているか確認する。			
9回	手指の脱臼	手指の脱臼の復習と知識の整理			
10回	股関節脱臼	股関節脱臼の復習と知識の整理			
11回	膝蓋骨脱臼	膝蓋骨脱臼の復習と知識の整理			
12回	膝関節脱臼	膝関節脱臼の復習と知識の整理			
13回	足指脱臼	足指脱臼の復習と知識の整理			
14回	13週までの振り返りと確認演習	9週から13週までの知識が蓄積されているか確認する。			
15回	まとめ	後期全体のまとめ			